

倫理委員会議事次第

(第 77 回 2022 年 4 月 4 日 (月) 16:00~18:00)

I 開会

II 議題

審議事項

1. 倫理規則改正最終案について

【資料 1-1~1-4】

2. 倫理規則実務ガイダンス「倫理規則に関する Q&A」の公開草案
について（非保証業務以外）

【資料 2】

協議事項

1. 倫理宣言について

【資料 3-1~3-2】

2. テクノロジー-NAM (Non-authoritative material) について

【資料 4-1~4-2】

報告事項

1. IESBA ボード会議報告（3月）

【資料 5-1~5-2】

III 閉会

以 上

配 付 資 料

資 料	資料No.
倫理規則改正案	1-1
倫理規則改正に対するコメント対応表	1-2
第 4 回倫理委員会有識者懇談会報告	1-3
倫理規則改正概要	1-4
倫理規則に関する Q&A (改正案)	2
倫理宣言 (文案)	3-1
倫理宣言 スケジュール	3-2
テクノロジーNAM について (2022 年 4 月 4 日時点)	4-1
NAM JICPA シナリオ D・E (日本語)	4-2
IESBA 会議報告 (3 月) PPT	5-1
IESBA 会議報告 (3 月) 会計・監査ジャーナル掲載案本文	5-2

2022年4月4日
第77回倫理委員会
配付資料No. **5-1**



IESBA会議(2022年3月)報告

倫理委員会 副委員長

山田雅弘

2022年4月4日

本会議の全体像

- 新議長 Gabriela Figueiredo Dias氏(ポルトガル証券市場委員会の元議長)が就任
- 18名のボードメンバー中、議長を含め6名が新任
- 新議長の就任演説にて、サステナビリティを含むESGとテクノロジーへの対応を強調
- 今回の会議も、全体としてESGに関する議論が多くを占めた。

「PIEの定義」のロールアウト(2024年12月適用)

- ハイレベルのウェビナー
- NAM(FAQ、ガイダンス、実務例・シナリオ・ケーススタディ)
- 各国での検討事項への対応
- 地域ごとのラウンドテーブル
- 適用後レビュー
- CIV(投資信託等)とPF(年金資産)に関するレビュー(2023年)
- IAASBとのコラボレーション

新規課題・アウトリーチ委員会

● ESGに関する問題

- ▶ 倫理規程の適用可能性を説明するスタッフ・ガイダンス(ASAP)
- ▶ ESGに関する実態調査と最終報告(2023年第2四半期)
- ▶ 倫理規程への反映プロジェクト(2023年以降)
- ▶ 職業会計士以外の者により提供される保証業務への対応

● 倫理規則への影響

- ▶ ESG保証業務の独立性(パート4B)
- ▶ グリーンウォッシングとの闘い(パート1、2)
- ▶ 職業的専門家としての判断(セクション220)
- ▶ ESGに関する十分なスキルと専門知識(セクション110、230)
- ▶ 客観性と利益相反(セクション110、210、310)

戦略と作業計画(2022－2023計画)

- テクノロジー
- タックス・プランニング
- 業務チームとグループ監査の独立性
- PIEのロールアウト
- ベンチマーキング
- 新規課題・アウトリーチ委員会(ESG)
- 適用後レビュー(違法行為への対応、再構成版倫理規程、長期関与)
- PIEの精緻化(投資信託等、年金資産)、PIEの透明性
- 文書化
- サービス・デリバリー・モデル

戦略と作業計画(2024－2027戦略)

- ESG保証業務
- PAIB
- 監査人の独立性
- 導入と適用

タックス・プランニング

- タックス・プランニング: 最も効果的な方法による税務をどのように構築するかに関する依頼人/所属する組織に提供される広範なサービス
- グレー・ゾーン(明らかに合法でも、違法でもない)に焦点を当てる
 - ▶ 不確実(Uncertain) と 不適切(Improper)
- タイムライン
 - ▶ グローバル・ラウンドテーブル(2022年4月)
 - ▶ IESBAのディスカッション(2022年6月、9月)
 - ▶ 公開草案(2022年12月)
 - ▶ 最終化(2023年12月)



Engage in the Public Interest

社会に貢献する公認会計士